新村出 **言語学者。音声学・民族学など幅広い分野で指導力を発揮し、定番となった国語辞書「広辞苑」を生んだ。**

しんむらいずる

三つの内乱・1876 = 現在の山口市に生れる。

・・・・・・1880 = 4歳：山口県師範学校付属小学校に入学，

明治14年政変1881 = 5歳：

新体詩抄・1882 = 6歳：父の出入りしていた骨董商の家に寄寓，藤木小学校に学ぶ。

岩倉具視没・1883 = 7歳：東京麻布の神社の社司の家に預けられる。

秩父事件・1884 = 8歳：千葉県佐原に下って，塾に入り，漢学を学ぶ。

内閣発足・1885 = **9歳**：

国民之友始・1887 = 11歳：塾を出て，静岡県尋常中学校に入学。

帝国憲法発布1889 = 13歳：父が列車衝突事故に遭遇し，その傷がもとで死去，徳川慶喜に仕えていた新村家の養子となった。

大本教・・・・1892 = 16歳：卒業。上京して，塾に入り，その推薦で第一高等学校予科に入学。

日清戦争始・1894 = **18歳**：本科に進む。**この年フランスから帰国して，帝国大学教授になった上田万年の講演「国語と国家と」を聴いて感激，博言学を志望するようになり，**

白馬会・・・・1896 = 20歳：第一高等学校を卒業，**東京帝国大学文科大学博言学科に入学。**

子規句歌革新1898 = 22歳：養母が死去。***早くも，恩師の上田万年らと言語学会を設立。**

Bushidou・1899 = 23歳：東京帝国大学を優等で卒業し，明治天皇から銀時計を下賜される。大学院に進み，

アノ国産化・1900 = 24歳：助手となり，結婚。学会から{言語学雑誌}創刊。

教科書疑獄・1902 = 26歳：東京高等師範学校教授に就任。長男誕生。{言語学雑誌}休刊。グリムの「ドイツ文典」などを紹介。

日比谷公園・1903 = **27歳**：

日露戦争始・1904 = 28歳：長女誕生。大学院を修了し，東大助教授を兼任。

日露戦争終・1905 = 29歳：

満鉄発足・1906 = 30歳：三男誕生。

韓国反日暴動1907 = 31歳：京都帝大助教授に転任。欧州留学に出，ベルリン大学に学ぶ。

アヲヲ創刊・1908 = 32歳：養父が死去。

伊藤博文暗殺1909 = 33歳：帰国し，**京都帝大教授に就任，言語学講座を担当，**

韓国併合・1910 = 34歳：次女誕生。***文学博士となり，{藝文}創刊。**

大逆事件判決1911 = 35歳：三男が死去。

明治天皇没・1912 = **36歳**：

21ヶ条要求・1915 = 39歳：バラチフスで一時療養。

ノコト条約・1919 = 43歳：訪中。

原敬首相暗殺1921 = **45歳**：欧米出張。

円本時代始・1926 = 50歳：**音声学会を創立し，会長。**

金融恐慌・1927 = 51歳：「東方言語史叢考」，

共産党事件・1928 = 52歳：帝国学士院の会員に推された。生母が死去。

海軍軍縮条約1930 = **54歳**：「東亜語源誌」，

満州事変・1931 = 55歳：**22年続けた{藝文}を廃刊。**

五一五事件・1932 = 56歳：欧米出張。外来語研究会を設立。

帝人疑獄事件1934 = 58歳：放送用語，ローマ字，古典翻訳等の委員。

二二六事件・1936 = 60歳：***京都帝国大学を定年退官。**

日中戦争始・1937 = 61歳：恩師上田万年が死去。日本音声学協会会長。

健保+総動員 1938 = 62歳：**日本言語学会が創設され，会長。**

第二次大戦始1939 = **63歳**：

日米開戦・1941 = 65歳：**日本方言学会会長。**

・・・・・・1942 = 66歳：**民族学協会を設立して，会長。**

敗戦・・・・1945 = 69歳：

極東裁判決・1948 = **72歳**：

国語審議会，国宝保存会など，種々の委員会の委員や会長などをつとめ，学術の振興に大きな貢献をした。前記の他「南蛮記」「南蛮更紗」「日本吉利支丹研究余録」著書，

独立回復・1951 = 75歳：

55年体制始・1955 = 79歳：**「広辞苑」はじめ，多くの国語辞典の編纂がある。**

国連加盟・1956 = 80歳：**文化勲章。**

なべ底不況・1957 = **81歳**：

安保闘争・1960 = 84歳：NHKで「私の自叙伝」を放送。

美濃部都知事1967 = 91歳：***日本言語学会会長はじめ，さまざまな役を務め続けて，没した。**

シーズ「人間の記録」，「この人どんな人」，「没年日本史人物事典」，平凡社百科事典，